



2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月10日

上場会社名 株式会社ライフフーズ 上場取引所 東
 コード番号 3065 URL http://www.meshiya.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大平毅
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 兼執行役員管理本部長 (氏名) 松本邦泰 (TEL) 06(6338)8331
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の業績（2019年3月1日～2019年11月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	10,124	1.6	190	29.1	226	22.5	136	86.8
2019年2月期第3四半期	9,961	2.1	147	△28.6	185	△26.9	72	△51.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	44.47	—
2019年2月期第3四半期	23.82	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	7,293	4,222	57.9
2019年2月期	6,492	4,117	63.4

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 4,222百万円 2019年2月期 4,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年2月期	—	0.00	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,493	2.4	182	11.9	226	2.9	53	△24.6	17.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期3Q	3,660,400株	2019年2月期	3,660,400株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	598,479株	2019年2月期	599,679株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期3Q	3,060,882株	2019年2月期3Q	3,060,214株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、堅調な設備投資や企業収益に支えられて雇用環境の改善が続き、緩やかな景気回復基調がみられる一方、日韓関係の悪化や米中貿易摩擦により世界経済が減速し輸出が低迷しております。

外食産業におきましては、原材料価格の高止まりや人手不足による人件費及び採用関連コストの上昇など、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社は、一汁三菜をコンセプトに、旬の素材を使った高品質とおいしさにこだわった定食業態「街かど屋」を事業の柱として店舗展開を行っております。並行して、できたてメニューにこだわったカフェテリア業態の「ザめしや」等の既存店舗の強化と、店舗開発及び不採算店舗の撤退を進めております。

また、各業態期間限定メニューを導入し、「ザめしや」では松茸ごはん等の季節御飯の販売や九条ねぎの肉吸い鍋等の名物1人鍋を展開しました。「街かど屋」では牛肉メニューに注力し、中落ちカルビ定食及び薄切りカルビに照り焼きハンバーグと若鶏唐揚げをセットにした薄切りカルビ焼肉ミックス定食の販売のほか、かきフライ定食等の秋メニューを用意しました。「めしや食堂」ではカフェテリア方式を採用し「ザめしや」で販売している煮魚、焼き魚、揚げ物、サラダ等のメニューの一部をより低価格で販売しております。「讃岐製麺」では秋のおすすめうどんフェアを実施し、焼きなすとなめこのぶっかけうどん等を販売したほか、いくら御飯及びまぐろ漬御飯を提供いたしました。

当第3四半期累計期間の店舗展開につきましては、新規出店が2店舗、閉店が1店舗となった結果、店舗数は127店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は10,124,792千円（前年同四半期比 1.6%増）、営業利益は190,712千円（前年同四半期比 29.1%増）、経常利益は226,861千円（前年同四半期比 22.5%増）、四半期純利益は136,129千円（前年同四半期比 86.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、現金及び預金の増加等により4,328,314千円（前事業年度末は3,567,053千円）となりました。当第3四半期末が金融機関の休日のため買掛金等の支払いが翌月に繰り越されたことや、既存店売上高の増加によるものであります。有形固定資産は、新店や改装店舗の増加で1,349,727千円（前事業年度末は1,311,521千円）、投資その他の資産は、繰延税金資産の減少等により1,513,424千円（前事業年度末は1,516,348千円）となり、資産の部合計は、7,293,770千円（前事業年度末は6,492,168千円）となりました。

(負債の部)

流動負債は、買掛金の増加等により2,147,910千円（前事業年度末は1,471,470千円）となりました。固定負債は、長期借入金の増加等により923,720千円（前事業年度末は903,023千円）となり、負債の部合計は3,071,631千円（前事業年度末は2,374,494千円）となりました。

(純資産の部)

純資産の部合計は、利益剰余金の増加等により4,222,138千円（前事業年度末は4,117,674千円）となりました。これにより、当第3四半期会計期間末の自己資本比率は57.9%（前事業年度末は63.4%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

「街かど屋」業態の新規出店と既存店売上高の回復を推進し、スクラップ&ビルドにより出・退店は新規出店8店舗、閉店2店舗で次期店舗数は132店舗を予定しております。

各業態「Q・S・C」（クオリティ・サービス・クレンリネス）レベルのさらなる向上を課題として、利益率を高め、資本効率を向上させるとともに、既存店の改装や新メニュー開発を促進して、お客様が要望される店舗作りに注力いたします。

当事業年度の業績予想としましては、売上高は13,493,406千円（前年同期比2.4%増）、営業利益は182,784千円（前年同期比11.9%増）、経常利益は226,764千円（前年同期比2.9%増）、当期純利益は53,930千円（前年同期比24.6%減）を見込んでおります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,175,075	3,993,439
売掛金	9,477	26,531
商品	205	218
原材料及び貯蔵品	52,256	56,427
その他	330,039	251,698
流動資産合計	3,567,053	4,328,314
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,144,423	1,162,017
その他	167,097	187,709
有形固定資産合計	1,311,521	1,349,727
無形固定資産	97,244	102,303
投資その他の資産		
差入保証金	873,754	843,663
繰延税金資産	347,213	353,896
その他	295,891	316,375
貸倒引当金	△510	△510
投資その他の資産合計	1,516,348	1,513,424
固定資産合計	2,925,114	2,965,455
資産合計	6,492,168	7,293,770
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,886	793,583
1年内返済予定の長期借入金	104,754	87,907
未払法人税等	75,750	96,468
賞与引当金	105,704	158,237
その他	817,375	1,011,713
流動負債合計	1,471,470	2,147,910
固定負債		
長期借入金	63,497	88,452
長期預り保証金	85,961	50,733
退職給付引当金	490,413	514,247
役員退職慰労引当金	46,449	49,748
その他の引当金	669	-
その他	216,033	220,538
固定負債合計	903,023	923,720
負債合計	2,374,494	3,071,631

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2019年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,838,526	1,838,526
資本剰余金	1,537,526	1,537,526
利益剰余金	896,845	1,000,379
自己株式	△155,223	△154,293
株主資本合計	4,117,674	4,222,138
純資産合計	4,117,674	4,222,138
負債純資産合計	6,492,168	7,293,770

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
売上高	9,961,128	10,124,792
売上原価	3,293,174	3,245,334
売上総利益	6,667,953	6,879,458
販売費及び一般管理費	6,520,240	6,688,746
営業利益	147,713	190,712
営業外収益		
受取利息	2,603	2,152
有価証券利息	788	788
受取家賃	120,973	79,073
その他	32,387	36,643
営業外収益合計	156,752	118,656
営業外費用		
支払利息	2,163	1,836
賃貸収入原価	114,687	75,259
その他	2,388	5,411
営業外費用合計	119,238	82,507
経常利益	185,227	226,861
特別利益		
受取補償金	10,830	37,500
特別利益合計	10,830	37,500
特別損失		
有形固定資産除却損	2,973	8,016
減損損失	42,173	9,763
店舗閉鎖損失	859	-
その他	-	2,000
特別損失合計	46,005	19,779
税引前四半期純利益	150,052	244,581
法人税等	77,166	108,451
四半期純利益	72,885	136,129

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。